

北海道教育大学・大阪教育大学・福岡教育大学
未来共創シンポジウム開催要項

1. 主 旨

昨今、学校や教師が直面している課題は多様化・深刻化しており、いじめ・児童虐待・子供の貧困・不登校などの増加する問題には多職種との連携が必須である。その一方で、子供たちにはVUCAの時代でも自分らしく生きる力を育てる必要があり、教師には諸課題の改善・解決に加えて、子供たちにとっての個別最適な環境づくりが求められている。

そこで、教育課題や教員養成の課題に熟知し、Ed. D. 及びPh. D. の検討を通して高度で質の高い教員の養成を目指してきた大規模な教員養成3大学が協力して、オンラインを活用した共同教育課程による博士後期課程を設置した。

本大学院は教員養成系大学による共同博士課程の13年ぶりの設置であることから、現代の新たな地域教育課題の解決にむけて教育現場を主にした「臨床的研究」を積み重ねて「学校教育学」を修得し、「教員養成学」の体系的構築も目指す日本初の大学院と言える。よって、本シンポジウムでは、机上の教育論に留まらない3大学での学びを通して、様々な教育課題への対応力を有して新たな時代に貢献する教師を育成する大学教員（教師の教育者）等を輩出することが、これからの教員養成をどう改革していくかについて展望したい。

2. 主 催 北海道教育大学（第1回当番大学）・大阪教育大学・福岡教育大学

3. 日 時 令和7年8月9日（土）14：00～17：00

4. 会 場 トラストシティカンファレンス・京橋
（東京都中央区京橋2-1-3 京橋トラストタワー4階）
※オンライン同時配信

5. 日 程

(1) 開会挨拶 北海道教育大学長 田口 哲
本日の流れ

【司 会】福岡教育大学・共同学校教育学専攻教授 西山 久子

(2) 基調報告 14：05～14：25

【報告者】北海道教育大学理事 後藤ひとみ

【演 題】教員養成系博士後期課程の設置趣旨（教員養成大学の課題と養成する人材）

(3) シンポジウム 14:25～17:00

教員養成改革の未来を展望する

ー 3 大学共同による博士後期課程設置の視座からー

【シンポジスト】

「教員養成の高度化にむけた取り組みへの期待」

文部科学省総合教育政策局教育人材政策課長

後藤 教至

「臨床的研究によって育つ人材像」

前・北海道教育大学学長

蛇穴 治夫

「教員養成学の開発にむけて」

上越教育大学学長

林 泰成

「教員養成の高度化と Ed. D. の展望」

大阪教育大学副学長・学校教育学研究科主任

水野 治久

【座 長】

(3 大学) 連絡協議会議長

尾関 俊浩

(4) 閉会挨拶 福岡教育大学学長

飯田 慎司

6. 参加費 無 料

7. 定 員 対面（会場参加）50 名、オンライン 100 名程度

8. 申 込 事前の申し込みが必要です。

以下 HP の参加申込フォームまたは 2 次元コードからお申込み下さい。

申込期限：令和 7 年 7 月 22 日（火）まで

※ 対面（会場参加）は先着順であり、上限に達した場合、受付を終了する場合があります。

<https://forms.gle/gbp9YcS5UMpERedJ6>



9. 問い合わせ先

北海道教育大学総務企画部企画課

〒002-8501 北海道札幌市北区あいの里 5 条 3 丁目 1 番 3 号

E-mail s-kikaku@j.hokkyodai.ac.jp

TEL 011-778-0306

大阪教育大学総務部経営戦略課

〒582-8582 大阪府柏原市旭ヶ丘 4-698-1

E-mail kikaku@bur.osaka-kyoiku.ac.jp

TEL 072-978-3334

福岡教育大学教育支援課

〒811-4192 福岡県宗像市赤間文教町 1 番 1 号

E-mail utef-cdc-office@fukuoka-edu.ac.jp

TEL 0940-35-1411